

伊那地域定住自立圏構想における行政区域間縦断路線「伊那本線」について

1 路線概要

伊那市、箕輪町及び南箕輪村が連携して定住自立圏を形成するにあたり、相互の結びつき及びネットワークを強化するとともに、中心市としての都市機能を高めるため、バス路線2路線の運行を開始

名称	伊那本線（行政区域間縦断路線）
運行開始日	平成 29 年 4 月 1 日
運行内容	月～金：上り下り各 7 便 土日祝：上り下り各 3 便 ※平成 30 年 4 月改正（現行） 平成 29 年度運行当初：月～金：上り下り各 9 便
運賃	区間制 150 円～350 円
事業費 （令和 6 年度実績）	運行委託料：32,535 千円/年 時刻表作成料：なし （3 市町村で走行距離按分、時刻表は人口割） ・伊那市 18,420 千円 ・箕輪町 8,992 千円 ・南箕輪村 6,869 千円（特別交付税措置） 特別交付税 5,495 千円（措置率 80.0%） 一般財源 1,374 千円

※ 運行内容の詳細は、別添「定住自立圏バス路線図」をご参照ください。

※ 定住自立圏について

地方圏への人口定住を促進するため、総務省が促進する施策。人口が 5 万人程度以上で、昼間の人口が夜間を上回る都市が「中心市」となり、「近隣市町村」と連携・協力して、医療・福祉や公共交通、人材育成など人口定住に必要な生活機能の確保を図ります。取り組みには国からの財政措置があり、南箕輪村の場合は近隣市町村として関連事業費 1,800 万円まで特別交付税で措置されます。

2 利用促進の取組み（令和 6 年度実績【3 市町村共通】）

① 他のバス路線との乗継券（最大 200 円割引、当日限り有効）の発行

② 広報番組等での P R

・各市町村公式ホームページ、ケーブルテレビ番組、有線放送 等

3 利用実績

伊那地域定住自立圏 伊那本線 実績 R7.3月

1 月別集計		(乗数)												元目除<	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R6	人数	1,598	1,483	1,553	1,688	1,483	1,429	1,664	1,451	1,502	1,269	1,291	1,431	17,842	
	1運行当り	9.57	8.38	9.14	9.33	8.19	8.61	9.19	8.54	8.68	7.34	8.28	8.27	8.63	
R5	人数	1,465	1,570	1,658	1,455	1,483	1,533	1,517	1,391	1,464	1,390	1,424	1,461	17,811	
	1運行当り	8.62	8.82	9.31	8.41	8.78	9.02	8.57	8.18	8.61	8.37	7.76	8.45	8.57	
R4	人数	1,589	1,568	1,699	1,639	1,561	1,519	1,495	1,441	1,487	1,311	1,310	1,310	17,929	
	1運行当り	9.40	9.28	9.54	9.47	9.02	8.94	8.64	8.14	8.40	7.76	7.76	7.24	8.63	
R3	人数	1,801	1,511	1,576	1,655	1,315	1,590	1,625	1,659	1,669	1,403	1,265	1,699	18,768	
	1運行当り	10.35	9.16	8.85	9.57	7.78	9.35	9.18	9.76	9.43	8.45	8.11	9.39	9.13	
R2	人数	1,151	1,126	1,772	1,741	2,318	1,780	1,832	1,564	1,719	1,426	1,399	1,676	19,504	
	1運行当り	6.58	6.82	9.96	9.81	14.05	10.47	10.09	9.39	9.71	8.59	8.97	9.06	9.46	

※1運行当り・・・「1運行＝1往復」として算出（国庫補助と同様の指標）

※昨年度1運行当りも、今年度と同期間の値を使用

